



【休業明け集会】

8日に、休業明け集会が行われました。校長先生からは、「休業入り集会では、『本を読んで欲しい』と話したが、この休業中に本を読んだか。」と問いかけがありました。次いで、茨城新聞の『いばらき春秋』の記事を紹介し、『自分に問いかける前にパソコンに聞いてしまうような生活をしている若者にこそ知ってほしい本』として「されどわれらが日々」という本を読んでほしいと話されました。

その後、校長先生「韋駄天 スピード感をもって」という言葉での年頭所感を述べられました。また、生徒達は、「これからの3か月 仕上げと準備の時」との言葉を頂きました。

集会後、各学年に分かれ、それぞれの学年主任から冬季休業中の反省や年度末に向けての学習・生活面での心構えについて話がありました。



【常陸大宮市賀詞交歓会】

9日に、西部運動公園体育館において常陸大宮市の賀詞交歓会が行われ、会のオープニングアトラクションとして本校生徒6名が花いけバトルを行いました。6名の生徒は、300名を越える多くの招待客を前に、生き生きと花いけを行い、沢山の拍手をもらいました。また、三次常陸大宮市長などの多くの方々から、口々に「すばらしいアトラクションでした。」とお褒めの言葉を頂きました。

参加した生徒の一人は、「花いけバトルの戦いとは別な意味で楽しくいけることができました。」と話していました。

